

岡農セ森第 21 号
令和 2年 5月 8日

岡山県森林土木建設協会長 殿

岡山県農林水産総合センター長



令和2年度多能工育成総合対策事業の実施について

林務行政の推進につきまして、平素から御協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、林業の採算性の向上を図る取り組みでは、森林施業の集約化、路網の整備及び高性能林業機械の効率的な作業システムの構築が求められており、路網の整備においては、丈夫で繰り返し使用可能な森林作業道を作設するオペレーター及び指導者の養成が急務となっています。

また、優れた人材の確保及びスキルアップを効果的に行うための育成の仕組みが重要であり、林業機械に関して専門的かつ高度な知識・技術を有し、自ら林業機械を整備することができる技術者の養成も必要となっています。

そこで、次のとおり研修を開催することとしましたので御案内します。

つきましては、受講者の募集について、各林業事業者等へ周知していただくなど御配慮をお願いします。

なお、当該案内は、各県民局、各認定事業者、(岡山県森林組合連合会)、(岡山県木材組合連合会)、(岡山県森林土木建設協会)に対して、別途案内しておりますので申し添えます。

また、今後の新型コロナウイルス感染症対策により研修の延期及び中止となる場合がありますので、ご了承ください。

記

1 森林作業道作設オペレーター育成研修

(1) 基礎研修

令和2年6月23日(火)～6月26日(金):4日間

(2) 応用研修

令和2年9月29日(火)～10月2日(金):4日間

2 機械整備技術習得研修

(1) 令和3年1月19日(火)～1月20日(水):2日間

※作設技術向上研修及び新規指導者育成研修については、本年度は実施しません。



この事業には「おがやま森づくり
県民税」が活用されています

©岡山県「ももっち」

担当/問い合わせ先

岡山県農林水産総合センター 普及連携部

普及推進課 林業普及推進班(宮本)

〒709-4335 岡山県勝田郡勝央町植月中 1001

電話(0868)38-3151/ファックス(0868)38-3152

**令和2年度 森林作業道作設オペレーター育成研修
基礎研修 受講生募集のご案内**

岡山県農林水産総合センター

1 研修の目的等

本研修は、丈夫で繰り返し使用可能な森林作業道づくりに取り組もうとしている方を対象として、森林作業道づくりに必要な基礎的的施工技術の習得を目的とするものです。

2 受講者の条件

基礎研修を受講しようとする方は、次の条件をすべて満たしている必要があります。

- ① 労働安全衛生法の定める車両系建設機械運転手（※機体重量が3 t以上の整地・運搬・積み込み及び掘削用）の有資格者であること
- ② 労働安全衛生法に定める伐木作業者の有資格者であること
- ③ 本研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者（農林業等の個人事業主については、特別加入労働災害保険に加入している者）であること
- ④ バックホウの操作技術を有すること（概ね100時間以上の操作時間）
- ⑤ 支障木の伐採ができること

※1 ①、②については、資格証等のコピーを申込書に添付してください。

※2 緑の雇用担い手対策事業を受講している場合、その受講日と本研修の受講日が重複することはできません。

3 受講者の定員

8人程度（希望者が多い場合は先着順とします）

4 研修日程

令和2年6月23日（火）から6月26日（金）までの4日間

5 集合場所

岡山県農林水産総合センター森林研究所「森の館」
（勝田郡勝央町植月中1001）

6 研修会場

室内研修：岡山県農林水産総合センター森林研究所「森の館」ほか
現地研修：美咲町有林（久米郡美咲町新城484-1）

7 研修の内容等

(1) 緩傾斜地（傾斜 30 度未満）において、現地実習を中心に、森林作業道づくりの基礎となる土工（片切片盛、締め固め等）を反復して実習し、基礎的な技術を学びます。

また、森林作業道の踏査選点や伐開（支障木の伐採）を行うほか、最終日には作設上の疑問点等について指導者と意見交換し、理解を深めていきます。

(2) 研修日程は次のとおりです。

	午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~16:00)
6/23 (火)	・開講式・オリエンテーション ・講義	・路網計画 ・踏査選点
6/24 (水)	・踏査選点 ・作設実習(デモンストレーション)	・作設実習(支障木伐採) ・作設実習(基礎土工)
6/25 (木)	・作設実習(基礎土工)	・作設実習(基礎土工)
6/26 (金)	・作設実習(出来形管理)	・意見交換会 ・閉講式

※ 内容に若干の変更が生じる場合があります。

※ 雨天時は「①現地で雨水の流れ方（水みち）の確認」「②既設森林作業道の見学」「③室内で作設上の疑問点についての意見交換」等を行います。

※ 研修時間は、原則として9時から16時までです。

8 受講費用

研修受講料は無料です。

9 応募の申し込み

(1) 提出書類

所定の申込書（別紙）をFAXで送信したのち、同申込書に資格証等のコピーを必ず添付のうえ、岡山県森林研究所（下記提出先）まで郵送してください。

(2) 受付期間

令和2年5月13日（水）から令和2年5月29日（金）まで

(3) 申請書類の提出先

〒709-4335 岡山県勝田郡勝央町植月中 1001

岡山県農林水産総合センター森林研究所（担当：宮本）

電話：0868-38-3151

FAX：0868-38-3152

令和2年度 森林作業道作設オペレーター育成研修 応用研修 受講生募集のご案内

岡山県農林水産総合センター

1 研修の目的等

本研修は、これまで実施した基礎研修等を修了されるなどして、森林作業道を作設するための基礎的知識及び施工技術は習得しているが、さらに知識及び施工技術を向上させたいとする方を対象として、高性能林業機械の作業効率や生産性の向上を図る路網作設及び高度な土工の実習等を行うものです。

2 受講者の条件

応用研修を受講しようとする方は、次の条件をすべて満たしていることが必要です。

- ① 労働安全衛生法の定める車両系建設機械運転手（※機体重量が3 t以上の整地・運搬・積み込み及び掘削用）の有資格者であること
- ② 労働安全衛生法に定める伐木作業者の有資格者であること
- ③ 本研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者（農林業等の個人事業主については、特別加入労働災害保険に加入している者）であること
- ④ これまで実施した基礎研修等の修了者であって、修了後の作業道作設経験を3ヶ月以上有する者であること
- ⑤ ④の基礎研修未受講者であるが、以下の全ての要件を満たす者であって、基本的な土工についての考え方を理解している者。
 - ・森林作業道作設経験が1,000時間以上又は5 km以上の作設経験を有する者
 - ・国、県等の実施した作業道作設研修の受講実績を有し、その研修修了後の作業道作設経験を3ヶ月以上有する者

※1 ①、②については、資格証等のコピーを申込書に添付してください。

※2 緑の雇用担い手対策事業を受講している場合、その受講日と本研修の受講日が重複することはできません。

3 受講者の定員

8人程度（希望者が多い場合は先着順とします）

4 研修日程

令和2年9月29日（火）から10月2日（金）までの4日間

5 集合場所

岡山県農林水産総合センター森林研究所「森の館」
（勝田郡勝央町植月中 1001）

6 研修会場

室内研修：岡山県農林水産総合センター森林研究所「森の館」ほか

現地研修：美咲町有林（久米郡美咲町新城 484-1）

7 研修の内容等

(1) 中傾斜地（傾斜 30 度～35 度）において、現地実習を中心に森林作業道づくりの基礎的な技術を応用して、路線計画や土工（曲線、交差点）を実習し、高度な技術の習得を図ります。

また、森林作業道の踏査選点や支障木の伐採を行うほか、最終日には作設上の疑問点等について指導者と意見交換し、理解を深めます。

(2) 研修日程は次のとおりです。

	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～16:00)
9/29 (火)	・開講式・オリエンテーション ・講義	・路網計画①(中傾斜地・S字カーブ) ・踏査選点①(S字カーブ)
9/30 (水)	・踏査選点②(中傾斜地・S字カーブ)	・作設実習(デモンストレーション) ・作設実習(支障木伐採)
10/1 (木)	・作設実習(応用土工)	・作設実習(応用土工)
10/2 (金)	・作設実習(出来形管理)	・意見交換会 ・閉講式

※ 内容に若干の変更が生じる場合があります。

※ 雨天時は「①現地で雨水の流れ方(水みち)の確認」「②既設森林作業道の見学」「③室内で作設上の疑問点についての意見交換」等を行います。

※ 研修時間は、原則として9時から16時までです。

8 受講費用

研修受講料は無料です。

9 応募の申し込み

(1) 提出書類

所定の申込書(別紙)をFAXで送信したのち、同申込書に資格証等のコピーを必ず添付のうえ、岡山県森林研究所(下記提出先)まで郵送してください。

(2) 受付期間

令和2年8月3日(月)から令和2年8月31日(月)まで

(3) 申請書類の提出先

〒709-4335 岡山県勝田郡勝央町植月中 1001

岡山県農林水産総合センター森林研究所(担当:宮本)

電話:0868-38-3151

FAX:0868-38-3152

令和2年度森林作業道作設オペレーター育成研修(応用研修)受講申請書

申込者	(ふりがな)		(生年月日)			
	氏名		昭和・平成		年	月 日
	自宅住所		〒			
	連絡先		電話	携帯		
			FAX	E-mail		
労災保険への加入状況		①研修期間中も加入済み ②未加入(必ず加入してください)				
所属先	(ふりがな)					
	事業体名					
	代表者名	役職	氏名			
	所在地		〒			
	連絡先		電話	FAX		
E-mail						
作設実績等(※1) 研修の受講歴又は	I	H22～H25にフォレスト・サーベイと岡山県が共催した初級研修の受講者	平成_____年_____月受講			
	II	国・都道府県等による作業道に関する研修の受講経験者	研修名(_____) 主催者名(_____) 平成_____年_____月受講			
	III	I及びII以外の者(時間又は延長のいずれかに記入)	____時間 (作設経験年数____年 × 1年あたりの平均作設時間____時間) (要1,000時間以上) ____km (作設経験年数____年 × 1年あたりの平均作設延長____km) (要5km以上)			
資格等(※2)	(1)	伐木作業者研修	平成・令和 _____年 _____月 _____日に受講済			
		伐木作業者研修(補講)	令和 _____年 _____月 _____日に受講済			
	(2)	車両系建設機械運転者	昭和・平成 _____年 _____月 _____日に受講済			
	(3)	地山の掘削作業主任者	①受講済み(平成 _____年 _____月) ②今後受講を予定(令和 _____年 _____月)			
	(4)	バックホウの操作パターン	①横旋回(ISO) ②縦旋回(コマツ) ③三菱 ④その他(_____)			
(5)	緑の雇用の研修生ですか	①研修生ではない ②現在、研修生である(但し、研修実施日以外) (注)現在、研修生であっても緑の雇用事業の研修実施日から除外すれば受講可能です				

※1 I、II、IIIのうち該当する欄いずれかに記入してください。

※2 (1)～(3)資格証コピーを提出してください。(但し、(3)は受講済みの場合に提出)

※ 本シートの内容は、研修を受講した場合、県が管理する技能者名簿に登録しますのでご了承ください。

令和2年度 機械整備技術習得研修 受講生募集のご案内

岡山県農林水産総合センター

1 研修の目的等

本研修は、林業の現場に欠かすことのできない林業機械に関して、専門的かつ高度な知識・技能を有し、自身で林業機械を整備することができる技術の習得を目的とするものです。

2 受講者の条件

研修を受講しようとする方は、次の条件をすべて満たしていることが必要です。

- ① 労働安全衛生法の定める車両系建設機械運転手（※機体重量が3 t以上の整地・運搬・積み込み及び掘削用）の有資格者であること
- ② 本研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者（農林業等の個人事業主については、特別加入労働災害保険に加入している者）であること

※1 ①については、資格証等のコピーを申込書に添付してください。

※2 緑の雇用担い手対策事業を受講している場合、その受講日と本研修の受講日が重複することはできません。

3 受講者の定員

10人程度（希望者が多い場合は先着順とします）

4 研修日程

令和3年1月19日（火）から1月20日（水）までの2日間

5 集合場所

岡山県農林水産総合センター森林研究所「森の館」
（勝田郡勝央町植月中 1001）

6 研修会場

室内研修：岡山県農林水産総合センター森林研究所「森の館」ほか

7 研修の内容等

(1) 林業機械（ハーベスタ、ザウルス等）の整備や修理の基礎的な技術を学びます。

(2) 研修日程は次のとおりです。

	午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~16:00)
1/19 (火)	・開講式・オリエンテーション ・講義	・講義 ・実習
1/20 (水)	・講義 ・実習	・意見交換会 ・閉講式

※ 内容に若干の変更が生じる場合があります。

※ 研修時間は、原則として9時から16時までです。

8 受講費用

研修受講料は無料です。

9 応募の申し込み

(1) 提出書類

所定の申込書（別紙）をFAXで送信したのち、同申込書に資格証等のコピーを必ず添付のうえ、岡山県森林研究所（下記提出先）まで郵送してください。

(2) 受付期間

令和2年12月1日（火）から令和2年12月25日（金）まで

(3) 申請書類の提出先

〒709-4335 岡山県勝田郡勝央町植月中 1001

岡山県農林水産総合センター森林研究所（担当：宮本）

電話：0868-38-3151

FAX：0868-38-3152

令和2年度機械整備技術習得研修受講申請書

申込者	(ふりがな)					(生年月日)				
	氏名	印				昭和・平成	年	月	日	
						性別 (男・女)	年齢	歳	血液型	型
	自宅住所	〒								
	連絡先	電話				携帯				
	FAX				E-mail					
	労災保険への加入状況	①研修期間中も加入済み				②未加入(必ず加入してください)				
所属先	(ふりがな)									
	事業体名									
	所在地	〒								
	連絡先	電話				FAX				
		E-mail								
	代表者名	氏名			役職名					
研修等	車両系建設機械運転者(※1)	昭和・平成 年 月 に受講済								
	緑の雇用の研修生ですか	①研修生ではない				②現在、研修生である(但し、研修実施日以外)				
		(注)現在、研修生であっても緑の雇用事業の研修実施日から除外すれば受講可能です								

※1 資格証等のコピーを提出してください(研修実施の2週間前まで)。

※2 操作時間が100時間未満の方は100時間以上の操作を経験し、バックホウ操作の技術を十分に習得してから受講してください。

※3 プロフィールシートの内容は、研修を受講した場合、県が管理する名簿に登録しますので、ご了承ください。